

日野稲門会報

第 14 号

＊
日野稲門会
事務局
＊

窪井方
日野市多摩平
6-13-52
☎042-585-1953



日野稲門会会長
森田 治夫

総会報告と 同好会活動

会

員の皆さまにはご健勝でお
過ごしのことと存じます。

昨年の総会は、6月22日、46名
の方々のご出席を得て開催しまし
た。

平成14年度事業報告・会計報告、
15年度事業計画・予算と、中山龍
夫さんの副会長選任をお諮りし、
ご承認をいただきました。



昨年の懇親会場風景

今年の総会第2部は、当会々員
の河津光紀さんに、講演を一席ご
披露願うこと
といたしました。
今年度は、
会員名簿作成
(5年ごと)の
年にあたりま
すので、校友

三多摩支部連合会が 結成される

現在、国内・海外を含めて、
1,144の地域・職域の校友会組
織がある。また支部組織も道
府県にあるが、東京都だけは
なかった。母校のお膝元に支
部組織がないのはおかしいと
いうことで、昨年4月に、東
京23区支部と東京三多摩支部
が結成された。

東京三多摩支部の校友会は、
日野のほか、22の市にある。

また昨年10月25日には、府
中の大国魂神社に、早大・白
井克彦総長を迎えて、第1回
大会が盛大に行われた。

■今年度の行事予定■

5月16日	バードウォッチング 春のゴルフコンペ
6月21日	早慶戦を応援する会
6月27日	第25回総会・懇親会
9月4日	ハイキング同好会
10月1日	秋のゴルフコンペ
10月30日	早慶戦を応援する会
11月7日	ハイキング同好会
11月14日	第6回芋掘り会
12月21日	バードウォッチング
12月23日	日野荒ぶる会・早慶戦 (早明戦)
12月5日	ハイキング同好会
3月13日	※囲碁同好会は、毎月第3土曜日 ※歌う会は、毎月第1木曜日

〔出演者プロフィール〕



河津 光紀さん

かはす・みつり 昭和33年第一政経学部卒。
同年朝日生命保険入社。昭和63年、取締役。
平成2年、常務取締役。同6年、退任。同年、
朝日生命ビル棟社長。同13年、退任。現在棟
大正クエスト顧問（非常勤）。東京西北ロー
タリークラブ会員。寶井馬琴講談塾（修羅場
塾）塾生。

会費
5千円（会場で徴収）

③役員改選

予算

②平成16年度事業計画

会計報告

議題
①平成15年度事業報告

⑤86・6251

1ユ京王裏・地図参照

JR豊田駅北口、ファミ

会場
日野市勤労・青年会館

日時
平成16年6月27日（日）

午後2時30分より

第一部 総会

第二部 口演

第三部 懇親会

第25回 総会・懇親会のご案内

（3時10分より）

演題 「講談アラカルト」

出演 河津 光紀

日野稲門会々員

寶井馬琴講談塾「修羅

場塾」塾生（33・政経）

第三部 懇親会

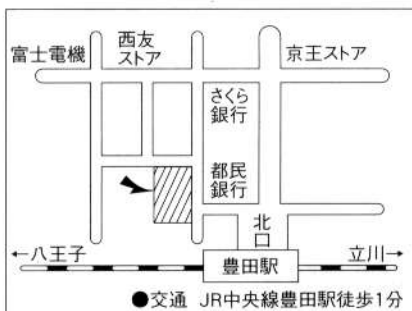
（4時30分より）

会場 杏花飯店

（JR豊田駅北口、ファミ

1ユ京王3F）

☎586・2070



矢印が日野市・勤労青年会館

《稲門会会費未納の方は、ぜひ納入をお願いします。》

同好会の活動



春は初めて女性が優勝(中居八重子さん)



バス車中での表彰式風景(昨年10月)

日野からゴルフ場までサロンバスで往復するコンペを、春と秋の年2回開催している。
昨年春は、5月23日、富士レイクサイドCCで開催。秋は、10月3日、富士見高原GCで行なわれた。
今回は、5月21日、富士レイクサイドで開催の予定。

ゴルフ同好会



早慶戦に勝って、盛り上がる荒ぶる会々員たち(昨年11月)

日野荒ぶる会

昨秋に
発足!

早稲田の対戦するラグビーの試合を応援しようと、昨秋に結成した新しい同好会。

今シーズンは、慶應戦(早56-29慶)から明治戦(早29-17明)、同志社戦(早38-33同)、関東学院戦(早7-33関)、ワールド戦(早16-26ワ)まで、5試合を観戦、応援した。
稲門会の元早大ラグビー部佐藤和吉さんのお世話で、目の前の席で見る迫力満点の試合に興奮した。ラグビーファンの方には、今秋の大学日本一を目指す早稲田ラグビーを、ぜひ一緒に応援することをお勧めしている。

早慶戦を 応援する会

毎年春と秋の六大学野球早慶戦第1回戦を神宮球場で観戦している。昨年11月1日の第1回戦では、早大が勝って優勝し、四連覇達成の瞬間を目の当たりにすることができた。観戦後は、球場近くのそば屋で、他の稲門会と合流して、にぎやかに祝杯をあげた。



四連覇達成を祝し、他の稲門会とも合流し、大いに盛り上がる



応援する会々員も、学生気分にもどって、早大応援席で校歌斉唱

ハイキング同好会

年4回、関東近県の山を歩いている。最近では、3月7日に、17名が参加して、梅郷から三室山を経て、つるつる温泉を歩いた。毎回、下山してから一献傾けながら、あれこれ語り合うことも、この会の楽しみの一つだ。
今回は、9月4日に開催予定。



三室山の山頂に着いてひと息入れる会員たち

バードウォッチング会

当会は、創設者であった下重光正さんが昨年亡くなられたため、活動が中断していた。
その後、会員の方々の要望もあり、5月16日に、再開することになった。当日は、おなじみの八王子・日野カワセミ会の粕谷和夫会長と下重さんの奥さまにもご指導・ご協力いただく予定。



昨年5月に軽井沢で行なわれたときのバードウォッチング会風景(左端が下重さん)

	平成15年度収支計算書 (15.4.1~16.3.31)		平成16年度収支計算書 (16.4.1~17.3.31)	
収入の部	金額	摘要	金額	摘要
前年度繰越金	483,904		523,358	
会費	298,000	2,000×149名	270,000	2,000×135名
受取利息	3		0	
寄付金	3,000		0	
組織強化補助費	112,000	早稲田大学組織強化補助費	112,000	早稲田大学組織強化補助費
総会会費	225,000	5,000×45名	200,000	5,000×40名
計	1,121,907		1,105,358	
支出の部	金額	摘要	金額	摘要
文化活動費	130,325	芋掘り、野球、囲碁他	165,400	芋掘り、囲碁、その他
会報発行費	45,000	第13号400部	45,000	第14号400部
名簿関係費	0		100,000	
通信費	39,090	総会他	30,000	総会、芋掘り
旅費交通費	25,100	会報、稲門祭、代議員会	30,000	会報、代議員会、稲門祭
会議費	9,980	会館使用料他	10,000	会館使用料他
諸会費	70,000	三多摩支部他	90,000	会長会、三多摩支部他
事務用品費	18,269	インク、宛名ラベル他	18,000	インク、宛名ラベル他
支払手数料	10,345	郵便振替手数料	11,000	郵便振替手数料
雑費	3,240		0	
予備費	0		50,000	
総会費	247,200		220,000	
次年度繰越金	523,358	名簿発行費積立金他	335,958	
計	1,121,907		1,105,358	
預り金	6,000		4,000	

ますます盛んな

囲碁同好会

オール早稲田囲碁祭で、惜しくも準優勝
昨年9月28日、日本棋院に首都圏より、32チーム170人が参集し熱戦を繰り広げた。日野からは、7人が参加。日野チーム（5人）と日野・国立混成チーム（2人）を編成し、各々のブロックで奮戦した。
〔日野チーム〕はA2ブロックで、〔杉並・中野〕〔練馬〕〔東久留米〕と戦い2勝1敗で首位。決勝戦は、A1首位の〔横浜〕と行ない、惜しくも準優勝だった。



囲碁祭に参加した同好会のメンバー



例会での対戦風景

例会は毎月第3土曜日、勤労・青年会館で開催。

歌う会

毎月第1木曜日に、日野市三沢のカラオケ倶楽部「歌」を借り切り、開催している。毎回10数名が参加して、正午から5時まで、ひとり5〜6曲ずつ熱唱する。
ほどほどのアルコールと抜群の音響効果と粋なママの心配りもあって、会場は毎回盛り上がる。



ソロも結構。でもカラオケは、やはりデュエットがより結構

日野稲門会同好会(掲載順)

同好会名	会員数	主な開催時期	連絡先幹事(電話)
日野荒ぶる会	15	大学選手権他	英 武(584-7626)
ゴルフ同好会	40	春秋年2回	山内 治男(581-3366)
早慶戦を応援する会	21	春秋年2回	金子 順治(593-5036)
ハイキング同好会	20	年4回	祖母井美章(581-0814)
パドワオウチング会	15	春秋年2回	阪本 昭夫(591-4453)
囲碁同好会	29	毎月第3土曜日	市野 誠一(583-1819)
歌う会	17	毎月第1木曜日	早川 圭典(593-4871)

自動車部が担当していた。

部車のオープンカーに競走部関係者が同乗し、走者の前後に横に移動しながら直接の指示と励ましをする伴走車の運転をしたのである。

食糧難で体力も十分でない時代ゆえ、中継所遙か手前で目を瞑り放心状態となる走者もあり、メガホンで校歌を歌って励ましつづ走らせていた。たすきを渡すとはほとんど走者が倒れ込む状況であった。中継所で余裕を持って応対し

ている最近とは昔日の感がある。

箱根路では吐く息が口の周りに凍り付く厳寒の中をひた走る走者を目の当たりにして、強い感動を受けたのを覚えている。

その後交通事情から伴走は自衛隊の協力を得ているが、最近自主伴走の気運も出てきている。

学生時代経験した思い出のひとつである。今も正課体育の自動車授業と部の技術指導で、しばしば早稲田の杜を訪れている。

* *

「箱根駅伝」の思い出

(30・機械)久保田喜美雄



■会員だより

たすきに思いをこめて走る正月の風物詩「箱根駅伝」も今年で80回を迎えた。総合優勝12回の名門早稲田も8年前の往路優勝のあと低迷しているのは残念である。
昭和30年、連覇を目指してスタートした早大走者と往・復路2日間を共に走った思い出がある。
当時競技中の伴走は大学個々に任されており、体育局の要請で自

芋掘り会

にぎやかに開催

昨年11月16日、日野市神明の实践女子短大近くの農園で開催された。会員とその家族68名が参加、子どもや孫たちも一緒にあって歓声をあげながら、約1時間、さつま芋とジャガ芋掘りを楽しんだ。
最後は、収穫したさつま芋による「重さ・長さコンテスト」の表彰式が行なわれて幕を閉じた。



秋晴れの下 家族そろっての芋掘り会



ここでもお開きは、校歌の斉唱(写真上下とも新年会にて撮影)

